

## 市有地活用公募型プロポーザル 審査講評

市有地の有効活用について、民間の技術力やアイデア、資金力を積極的に活用し、本市の第五次浦添市総合計画に掲げるSDGsの目標を踏まえた、持続可能な地域社会づくりに取り組んでいくことを目的に、事業提案型の公募型プロポーザルを実施しました。結果的には1事業者のみの応募となりましたが、提案書及びプレゼンテーション審査を実施し、公正かつ厳正に審査を行いました。

審査においては、「土地活用の基本的考え方」、「事業実施者の役割」、「事業の実現性」、「施設の設計・建設」、「地域貢献」等を審査項目とし、審査基準に基づき審査会において審査しました。

提案内容は、「食とエネルギーの地産地消」の実現及び環境教育の実施であり、浦添市第五次総合計画の施策4-6 環境保全、施策4-7 循環型社会・生活排水の取り組みにも関係性が高いものでした。また、災害に強い循環型農業施設のモデル事業となり、今後は県内外にそのシステムを発信していくことが期待できる提案内容でした。

審査の結果としては、当該事業者の提案については価格及び事業内容等において、優先交渉権者として相応しいと判断し、選定に至りました。

最後に、多大なご労力をかけ、貴重なご提案をいただいた提案者並びにご検討いただいた事業者の皆様に、あらためて感謝の意を表すとともに、心よりお礼申し上げます。

令和3年10月18日

市有地活用公募型プロポーザル審査会 会長